

科 目 名	精神保健学Ⅰ					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	古 賀 靖 之						
開 講 年 次	3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	精神保健福祉の概念・歴史・法律・基本原則を学習する。次に、ライフサイクルの視点から我が国における精神保健福祉の現状について理解を深める。そして、家庭、学校、職場、地域社会における精神保健福祉の支援計画と支援方法について習得する。						
授 業 の 到 達 目 標	(1) 精神保健に関して基本的概念を理解し、説明できる。 (2) 精神保健に関する歴史を説明できる。 (3) 精神保健に関する法律を説明できる。 (4) 精神保健の基本原則を説明できる。 (5) ライフサイクルの視点からの精神保健に関する専門的知識と対策や支援方法を習得する。 (6) 精神保健活動における精神保健福祉士としての役割と支援方法を習得する。 (7) 精神保健福祉実習のための知識、技能、態度の習得を図る。						
学 習 方 法	講義とビデオ学習、および体験学習						
テキスト及び参考書等	「精神保健学 精神保健福祉士養成講座2」精神保健福祉士養成講座編集委員会編集 中央法規						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標						
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現	評価割合%		
定期試験	◎	◎				50	
小テスト等							
宿題・授業外レポート		○		◎		20	
授業態度			○			10	
受講者の発表			○			5	
授業への参加度			◎			15	
その他							
合 計						100	
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	精神保健の概念について						
第 2 週	精神保健の歴史について						
第 3 週	精神保健に関する法律について①						
第 4 週	精神保健に関する法律について②						
第 5 週	精神保健の基本原則について						
第 6 週	ライフサイクルにおける精神保健① 胎児期・乳幼児期						
第 7 週	ライフサイクルにおける精神保健② 学童期						
第 8 週	ライフサイクルにおける精神保健③ 思春期・青年期						
第 9 週	ライフサイクルにおける精神保健④ 成人期						
第 10 週	ライフサイクルにおける精神保健⑤ 老年期						
第 11 週	家庭における精神保健						
第 12 週	学校における精神保健						
第 13 週	職場における精神保健						
第 14 週	地域における精神保健						
第 15 週	前期授業の総括						
第 16 週							
備 考	シラバスを参考にして、講義内容に関する事項について教科書を読んで調べておくこと。また講義後は授業内容をまとめ、理解を深めていくこと。						